

～クッキングテーブル(テーブル埋込型ガスコンロ)をご使用されているお客さまへ～

2013年7月9日

西部ガス株式会社

①機器本体のガス接続部にコンセント継手(カチット)が内蔵(製造時から機器に組み込まれている機種)について

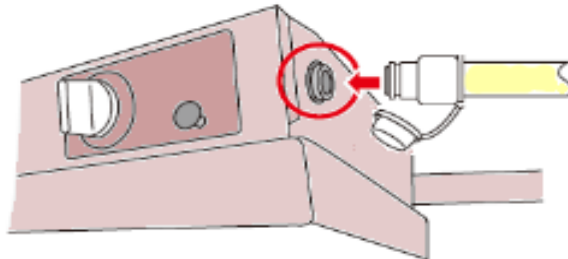
ガスコンロ部は使用しないでください。

製造メーカーであります株式会社ターダ(現在は株式会社ハーマン)から、この度「長期間のご使用により、コンセント継手の接続部パッキンが経年劣化し、ガス漏れを起こす可能性があるため、ガスコンロ部はご使用をお止めいただく」旨の見解が示されました。

お客さまにおかれましては、製造メーカーの見解をご理解のうえ、経年劣化に伴う事故を防止する観点から、**ガス接続を取り外しガスコンロ部はご使用をお止めください**ますようお願い申し上げます。(テーブルとしてのご使用は支障ございません)

尚、クッキングテーブルの補修用部品の保有期限は製造中止後6年となっております、修理を受けすることができない状況となっております。あらかじめご了承ください。

【対象機種形状】



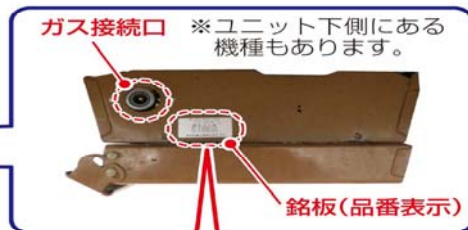
ガス接続口が下側にある機種もあります



※脚の短い和式用や天板が花柄のものもあります。

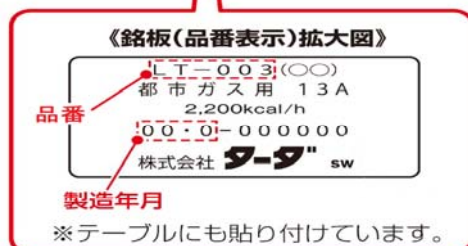


テーブル上部中央のふたを外すとコンロがあります。



ガス接続口 ※ユニット下側にある機種もあります。

銘板(品番表示)



【対象機種の商品番号と製造期間】

品番	製造期間
LT-001	1968年～1971年
LT-100	
LT-101	
LT-101D	
LT-102	
LT-102D	
LT-103	
LT-103D	
LT-104	
LT-104D	
LT-104F	
LT-1000	1971年～1972年
LT-1001	
LT-1002	
LT-1003	
LT-002	1971年～1975年
LT-250	
LT-250F	
LT-350	
LT-350F	
LT-400	
LT-400F	
LT-500	
LT-003	1976年～1984年
LT-35F	
LT-35W	
LT-40F	
LT-40W	
LT-50W	

【お問合せ先】

株式会社ハーマン

フリーダイヤル **0120-31-3800**

受付時間：平日 9:00～17:30(土・日・祝日、ハーマン指定休日を除く)

②ゴム管を接続する機種について

下記の事項をご確認のうえ、安全にご使用ください。

- ご使用されていますゴム管に**ひび割れなどがないか点検**をお願いします。
- ひび割れや固くなったゴム管、古いコンセント継手は、**早めの取替え**をおすすめします。
青ゴム管に代わって、お手入れしやすいガスソフトコード(ゴム管)が製造、販売されています。
- 接続具は、ガス機器やガス栓の**接続口の形状にあったもの**をご使用ください。
- 無理な接続は、ガス漏れや火災などの原因になります。
- 詳しくは、ガス機器や接続具の**取扱説明書をご確認**ください。



※ご使用中にガスの臭いなど異常を感じられた場合には、直ちにガス栓を閉めてガスコンロ部のご使用を中止し、当社までご連絡ください。

【お問合せ先】

西部ガス㈱

■お客さま窓口

福岡	お客さまセンター	092-633-2345
北九州	お客さまセンター	093-622-0266
熊本	支社	096-370-8600
長崎	支社	095-826-9101
佐世保	支店	0956-23-3111
島原	営業所	0957-63-1313

受付時間：月～金(祝日を除く) 9:00～19:00

土(祝日を除く) 9:00～17:00

■ガス漏れ専用ホットライン(ガスの臭いがする場合：24時間365日受付)

福岡地区	092-631-0919
北九州地区	093-592-0919
熊本地区	096-370-0919
長崎地区	095-824-0919
佐世保地区	0956-25-0919
島原地区	0957-63-0919